



# 学校だより

平成30年8月28日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

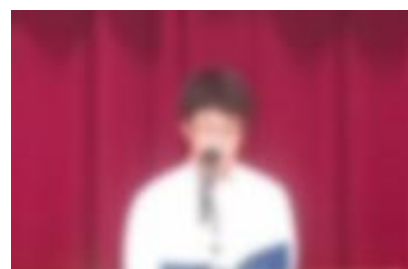
電話 042-482-0275

長い夏休みが終わり、生徒たちの元気な声が、学校に戻ってきました。活気に満ちた調布中の学校生活が、また今日から始まりました。この夏休み中に、大きな事件や事故が無く、本当に良かったと思います。ご家庭でのご指導に感謝致します。ありがとうございました。

さて、今年の夏は記録的な猛暑となりました。学校では、暑さ指数(WBGT)が31℃を超えると、運動部活動の活動を中止にしました。顧問は、8時、10時、12時、14時、16時と暑さ指数計で測定をしました。その結果、実際に活動が中止となったことも何度かありました。また活動時間を朝に変えた部活動もありました。私の教員生活の中で、光化学スモッグで活動中止にしたことはありましたが、暑さのために活動中止にしたのは初めてです。それだけ日本の気候が変わってきているということなのでしょうか。2学期が始まりましたが、まだまだ暑い日が続きます。生徒の体調管理をしっかりとおこないながら教育活動を行っていきます。

## 中学生意見発表会、お疲れ様でした

7月21日(土)夏休み初日に、第68回「社会を明るくする運動」中学生意見発表会が行われました。これは「社会を明るくするために、どんなことができるだろうか」ということを、自分でテーマを決め発表するという意見発表会です。市内の公立中学校8校と私立中学校3校の代表者11名が、自分の意見を発表します。調布中学校からは、3年生の\*\*\*\*君が、「コミュニケーション能力の低下に伴う自殺問題」というテーマで、意見発表を行いました。コミュニケーション能力を高めることで、「自殺問題」やそれ以外の問題も改善していくのではないかという内容でした。発表の態度および内容共に素晴らしい発表となりました。\*\*君、本当にお疲れ様でした。



## モンゴル大使館を訪問しました

2年前から調布中学校は、モンゴルの学校と交流をしています。2年前はモンゴルのモンゲニ統合学校の生徒3名が、調布中学校に体験入学して、授業や部活動に参加しました。また去年は、私と工藤先生(現調布第八中学校副校長)が、モンゲニ統合学校のサマーキャンプに参加しました。そして今年、7月25日(水)に、調布中学校の生徒会役員5名が、モンゴル大使館を訪問してきました。

モンゴル大使館では、書記官のチュロンバタル・ソロンゴさんが対応してくれました。ソロンゴさんから、モンゴルの歴史や現在の社会状況、モンゴルの学校の様子などの説明がありました。訪問した生徒からは、モンゴルの学校についての質問がいろいろでした。ソロンゴさんの話の後は、5名の生徒が、調布中学校の説明をしました。調布中学校の行事や部活動など、特徴的な内容を中心に説明しました。短い時間の訪問でしたが、貴重な体験ができました。



## 水泳個人、関東大会出場

1年生の\*\*\*\*君が、水泳の200m自由形で関東大会に出場しました。

8月9日(水)、前日まで台風の影響で天候が心配されましたが、当日は晴天となり大会が予定通り実施されました。

\*\*\*\*君は予選2組目の第8コースでした。2年生、3年生がいる中でのレースで頑張っていました。残念ながら惜しくも決勝には残れませんでした。しかしまだ1年生です。来年、再来年に更なる飛躍があることを期待しています。\*\*\*\*君、お疲れ様でした。



## 吹奏楽部、金賞受賞

8月7日(火)、東京都吹奏楽コンクールが、府中の森芸術劇場で行われました。吹奏楽部は夏休みに入り、このコンクールを目指して、毎日朝から晩まで一生懸命練習をしてきました。昨年このコンクールで金賞を受賞しているため、今年度も金賞を狙い、暑さとプレッシャーのなか、全員が必死になって頑張っていました。

当日は、午前中の演奏で、いつもより集合時間も早く、眠気もあるのではないかと思われましたが、本番となり演奏が始まると、いままで頑張って練習してきた成果を十分に出し切ることができました。その結果、今年度も金賞をいただくことができました。2年間連続で金賞です。素晴らしい成果だと思います。吹奏楽部の皆さんおめでとうございます。そして、お疲れ様でした。

## アオダモの木を植樹しました

皆さん、アオダモの木をご存じですか？高校野球では金属バットを使用していますが、プロ野球では木製のバットです。この木製バットの素材が、アオダモの木なのです。今回東京調布ロータリークラブ創立55周年記念事業として、アオダモの木を北海道の森林に300本を植樹したのですが、そのシンボルツリーとして、調布中の中庭に植樹してくれました。

植樹式には、伊藤副市長を初めとした多くの来賓の方々や、調布リトルシニアの選手、調布中野球部の生徒も参加しました。

アオダモの木が生長し、そしてバットを作れるようになるには、50年ほどかかるそうです。ながい年月ですが、アオダモの苗木が立派な大木になるまで、しっかりと育てていきたいと思えます。



## ふじさくら丸が復活しました！

昨年、70周年記念キャラクターとして誕生した「ふじさくら丸」。その看板が、正門と校庭南側にありますが、1年間でだいぶ色あせてしまいました。「ふじさくら丸」は今後も調布中のキャラクターとして存在し続けるのに、色あせてしまって残念だと思っていました。しかし、この夏休みに「ふじさくら丸」が復活しました。美術部の生徒が看板を塗り直してくれたのです。さらに新しい「ふじさくら丸」の看板を2枚作ってくれました。このほかにも美術部は、洋風庭園のベンチを綺麗に塗ってくれたり、学校のために活躍してくれています。美術部の皆さん、本当にありがとうございます。

